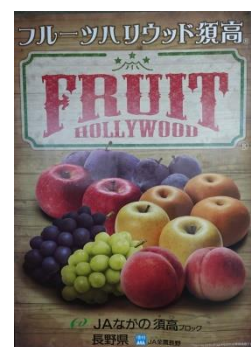


須坂★暮らしサポート情報

『採れたてで新鮮な農産物が安く手に入る直売所』

須坂市は、昼夜の寒暖差が大きく、水はけの良い土壌と降水量が少ない気候のため、りんご、ぶどう、桃などの果樹栽培に適しています。映画産業で栄えたアメリカのハリウッドも同じように雨が少なかったことにちなんで、須高地区（須坂市、小布施町、高山村の3市町村）を「フルーツハリウッド」と呼んでいます。須坂市は暑かった夏を終え、これから収穫の秋を迎えようとしています。



●スーパーに設置される農産物直売所

須坂市内のスーパー入口の直売コーナーでは新鮮な地場の農産物が並びます。8月から9月にかけては伝統野菜の八丁きゅうりをはじめ、ぶどうや桃、ネクタリン、ワッサー、なし、プルーンなど幅広い種類の果物で地場産コーナーが埋め尽くされます。

須坂市では高値で売れるシャインマスカットという皮ごと食べられる黄緑色の種なしぶどうの栽培が大ヒット中ですが直売所で比較的安く買うことができます。

夏が過ぎるといよいよ収穫の秋に近づきます。農家さんたちが雨風、そして暑い炎天下の中、長期にわたって大切に育てた農産物が市内のスーパーや各直売所にも並び始めます。



市内のスーパーの中でもJAながのA・コープすこう店の「アグリ直売所」は地域に畑が多いこともあり、地場産コーナーが店舗入り口に広く設置されています。登録している約200人の農家さんが農産物を店舗に直接持ち込み並べます。店舗の壁には生産者の顔写真が掲示されているので安全で安心。しかも新鮮な農産物が求めやすい価格で提供されるのも市民には強い味方です。



●JAが運営する「お百SHOP」

須坂市には「お百SHOP」と呼ばれる直売所が2カ所あります。ひとつは須坂長野東インターチェンジ付近にある「お百SHOPいのうえ桐の里」です。また市街地にある「お百SHOPすぎか」は、須坂市役所の向かいにあるJAながの須高支所に隣接します。この「お百SHOPすぎか」は須坂高校の美術部が果物や伝統野菜などを店舗のシャッター一面に描いたことも話題となり、買い物に来る際の目印にもなっています。



スーパー同様に「お百SHOP」も約200人の農家さんが登録していて、毎朝8時30分のオープンまでに採りたて新鮮な野菜を持ち込み並べています。朝のオープン前には外にお客さんが並ぶことも多いそうです。レジを担当する方も「朝のうちに安い物からあつという間に売れてしまうんですよ」と話してくれました。



須坂市内を車で走ると、ぶどうやりんごなど果樹畑があちらこちらで見ることができます。保育園や学校給食にも地元の野菜や果物が使われメニューに並びます。子どもたちは通学路に必ずと言っていいほど畑があるので、作業をする農家さんや農産物が育つ姿をいつも目にしています。子どもたちは、このような環境にいるからこそ食の大切さを感じることができるのだと思います。須坂市の豊富な農産物は、心と身体に健康を与えてくれる宝物です。

(信州須坂移住支援チーム 豊田)

●各直売所の詳しい情報は

- ・アグリスA・コープすこう店 住所：須坂市大字小河原 1080-1 ☎026-248-8888
営業時間 9：30～20：00（日曜は毎週9：00～）
<http://www.nagano-acoop.co.jp/list/sukou.htm>
- ・お百SHOPすぎか 住所：須坂市大字小山 1253-5 ☎026-248-8000
営業時間 8：30～17：00（季節変動あり）
<https://www.ja-nagano.iijan.or.jp/office/2016/08/shop-1.php>
- ・お百SHOPいのうえ桐の里 住所：須坂市大字井上 1580 ☎026-214-5563
営業時間 8：30～17：00（季節変動あり）
<https://www.ja-nagano.iijan.or.jp/office/2016/08/shop-2.php>